

2018年4月6日

新大阪江坂東急 REI ホテル

「摂津 浪速 賑わい」をテーマにスタンダードルームを 3名仕様可能なスーペリアルームに改装

2018年4月1日より販売開始



新大阪江坂東急 REI ホテル（大阪府吹田市 総支配人：水谷徳之）は、グループ利用やファミリー層の需要拡大を見据え、10階～12階の中層階スタンダードルーム（159室）を3名仕様にも対応したスーペリアルームに改装し、2018年4月1日より販売を開始しました。

「摂津 浪速 賑わい」をデザインコンセプトに、大阪北摂の竹林のイメージや太陽の塔など、千里丘陵からの遠景のデザインクロス。エレベーターホールには、通天閣で大阪の賑わいを表現し、外国人も含めたお客さまに居ながらにして大阪を感じてもらえる演出をしております。

その他、家具のコンパクト化、クローゼットの廃止によりスペースを確保することで居住空間が広がり、ゆとりのある客室を実現。またグループ利用やファミリー層の需要に合わせて、一部のツインルームでは親子ベッドを採用し、ベッドを引き出せば安易にベッド3台仕様を可能としました。

2017年より続いた客室改装は、2019年度の低層階スタンダードフロア（8階、9階）の改装で全てのリニューアルが完了し、客室構成はスタンダード261室、スーペリア102室 全363室となります。これからもより快適に、お客さまにお寛ぎいただき、様々なニーズにお応えしてまいります。

《スーペリアルーム概要》

[フロア] 10階、11階、12階

[部屋数] ・スーペリアシングルルーム 90室
・スーペリアツインルーム 69室（内、トリプルルーム対応 43室）

※全室禁煙

[広さ] 14.6㎡～18.4㎡

[主な改装点] ・液晶テレビを壁掛けにし、デスク上のスペースを確保。

- ・ヘッドボードにUSBプラグや読書灯、デスク上の照明をダウンライトにし、照度を上げました。
- ・クローゼットを廃止し、ハンガーボードを新設。
- ・バスルームをリニューアル。照明と壁紙を一新。
- ・室内ファンコイルを更新し、より快適な室内に。

■新大阪江坂東急 REI ホテル■

地下鉄御堂筋線「江坂」より徒歩1分。8室のデラックスツインルームを含む全363室の客室のほか、414㎡の大宴会場をはじめとする5つの宴会場、レストランを完備しております。

2015年4月1日、株式会社東急ホテルズのブランド再編に伴い、新大阪江坂東急インから名称変更し、2018年10月1日には開業35周年を迎えるホテルです。

<本件に対するお問い合わせ先>

新大阪江坂東急 REI ホテル 販売促進 伊藤（いとう）

TEL : 06-6338-0109 / FAX : 06-6338-8010

メールアドレス : mi.ito@tokyuhotels.co.jp